



日常の身近に文化財

福島市 指定・登録文化財 マップ



Fukushima City
Cultural property
Map



福島市教育委員会

1 真浄院

国指定重要文化財

鍍金金剛鈴・金剛杵



古く高野山金剛峯寺宝物であったといわれ、13世紀頃、元(中国)で製作されたと推定

市指定有形文化財

両界曼荼羅(金剛界及び胎藏界)



伊達政宗が真浄院の前身である遍照寺に寄進した曼荼羅

2 板倉神社

市指定有形民俗文化財

福島藩主歴代奉納絵馬



福島藩主が奉納した絵馬(写真は板倉勝頭奉納の「静御前図」)

3 紅葉山公園

県指定重要文化財

大仏城跡出土宝塔



明治初年大仏城跡土豆砲から出土した弘安6年銘のある宝塔

4 到岸寺

市指定有形文化財

木造大日如来坐像



像高235cm、市内最大坐像の杉妻大仏

5 福島稲荷神社

市指定天然記念物

福島稲荷神社のハルニレ



推定樹齢250年、福島藩主板倉勝里が社殿改築の際、植樹したハルニレ

6 花の写真館(福島市写真美術館)

市指定有形文化財

旧日本電気計器検定所
福島試験所社屋



大正11年に建設された石造りの洋風建築 ※休館中



MAP A



7 ふれあい歴史館 (福島市資料展示室) ※この場所での展示は行っていません

県指定重要文化財

市指定有形文化財

阿武隈川舟運図(附)附箋 9枚

木造阿弥陀如来立像



舟運を安全に運行できるように福島河岸から水沢・沼ノ上河岸までの水路を描いた、明和6〜7年製作の絵図



ハルシ材、両腕部以外の本体は木造の像

市指定有形民俗文化財

市指定有形文化財

福島藩主歴代奉納絵馬

板倉神社所蔵資料ならびに什物102点



福島藩主が奉納した絵馬【黒沼神社所有】(写真は板倉勝俊奉納の「旭日双鶴図」)



福島藩主板倉家および板倉神社に關する古文書・武具等の資料【板倉神社所有】

8 福島県歴史資料館

県指定重要文化財

福島県の地籍図帳・地籍帳・丈量帳

福島県が明治10〜20年代にかけて行った地籍編纂の台帳及び図面

県指定重要文化財

市指定有形民俗文化財

陸奥国信夫伊達惣検地高絵図屏風

福島藩主歴代奉納絵馬



国領半兵衛が寛文11年〜延宝2年にかけ実施した検地の村高を示す六曲一双の屏風



福島藩主が奉納した絵馬【福島稲荷神社所有】(写真は堀田正虎奉納の「御能の図」)

9 市指定有形文化財

旧祓川橋



安永年間に古閑三郎治が寄進し、祓川に架けられた石橋

10 慈恩寺

市指定有形文化財

木造聖観音菩薩立像



製作年代が室町末期と推定されるハルシ材の木造の像

11 市指定史跡および名勝

岩谷観音



宝永年間に刻まれた60体におおぶ磨崖仏等がある霊地

清水地区 MAP B

1 薬王寺
市指定有形文化財
木造如意輪観音坐像



町ケヤキの木造、鎌倉末期から室

2 市指定無形民俗文化財
御山太々神楽



2月10日に大草鞋が奉納されたあとから、翌日にかけて夜通し演じられる神楽

3 嶽駒神社
市指定天然記念物
嶽駒神社馬場の桜並木



昭和3年御大典記念事業として境内に植樹されたソメイヨシノ

4 国登録有形文化財
佐藤家住宅主屋、離れ、文庫蔵、味噌蔵



主屋は、明治初期に建てられた寄棟造りの農家建築で、東北でも最大級の壮大な茅葺屋根が特徴 ※個人宅

1 満願寺
国認定重要美術品
銅鐘



俗に「いぼなしの鐘」といわれ、八丁目(松川町)の鋳物師の作

市指定有形民俗文化財
福島藩主歴代奉納絵馬



福島藩主が奉納した絵馬 (写真は板倉勝俊奉納の「関羽図」)

市指定史跡および名勝
黒岩虚空蔵および満願寺



丑寅虚空蔵で親しまれている、阿武隈崖上閑寂の地にある霊場



5 国登録有形文化財
瓶子家住宅主屋、離れ、文庫蔵、穀蔵、長屋門、氏神社



主屋には養蚕の痕跡などを残す旧住居宅。明治・大正年間の建築。内部非公開

渡利・杉妻地区 MAP C



2 永京寺

市指定有形文化財

木造宝冠釈迦如来坐像



室町時代にカヤ材で造像された胎内に宝徳5年の墨書銘のある坐像

3 大蔵寺

国指定重要文化財

木造千手観音立像



像高4mのカヤの一本造りで10世紀後半の造像・木彫で本市最古最大

県指定重要文化財

木造聖観音菩薩立像



カヤの一本造り、10世紀造像の特徴を持つ立像

県指定重要文化財

大蔵寺の仏像



平安中期作とみられる26軀の木像群ですべて木造

4 瑞龍寺

市指定天然記念物

瑞龍の松



全国的にも稀な推定樹齢650年のキタゴヨウの老樹

5

市指定天然記念物

茶屋の桜



旧川俣街道追分茶屋の前にある推定樹齢300年の老木

市指定有形文化財

大蔵寺観音堂奥之院(附)元・同院内据付の須弥壇、棟札



重層・土蔵造りで寛政7年建築、重閣の仏堂建築

市指定有形民俗文化財

福島藩主歴代奉納絵馬



福島藩主が奉納した絵馬(写真は板倉勝俊奉納の「竹林の虎図」)

東部地区 MAP D



4 鹿島神社

市指定有形文化財

岡島鹿島神社の
瑞花双鳳八稜鏡



12世紀前半に製作された県内でも貴重な八稜鏡。水かけ祭にあわせて公開。

1 宮畑遺跡史跡公園 「じょーもびあ宮畑」

国指定史跡

宮畑遺跡



縄文時代の遺跡、東北部の拠点的集落

国指定重要文化財

土偶



上岡遺跡から出土した縄文時代後期のしゃがむ土偶

2 市指定史跡および名勝

文知摺観音

鏡石の伝説と観音信仰を中核とする名勝地

県指定重要文化財

安洞院多宝塔



文化9年建立の東北に稀な多宝塔

市指定有形民俗文化財

福島藩主歴代奉納絵馬

福島藩主が奉納した絵馬

東部(大波)地区 MAP E

5 住吉神社

市指定無形民俗文化財

大波住吉神社の三匹
獅子舞ならびに鬼舞



厄払いと五穀豊穡を祈願し、10月体育の日の前にあたる日曜日に実施

3 鹿島神社

県指定重要無形民俗文化財

岡山の水かけ祭



10月第4日曜日に行われる穢れを祓う水かけ祭り



北信地区 MAP F



1 台蔵寺
市指定有形文化財

石母田供養石塔模刻(木製)

書の書の石母田供養石塔を
享和3年に模刻したもの

2 市指定天然記念物

宮代の大カヤ

推定樹齢
400年、本市稀に
見る巨樹

4 文化財調査室
県指定重要文化財

仙台内前遺跡出土品

縄文時代草創期の土器や石器

県指定重要文化財

**和台遺跡出土人体文
土器及び狩猟文土器**

縄文時代中期の土器で、
人の全身像・縄文人の
狩りの様式を描写

市指定有形文化財

月ノ輪山1号墳出土品一括

古墳時代後期の
福島盆地の
豪族に与えられ
た飾り大刀

市指定有形文化財

勝口前畑遺跡出土品一括

弥生時代中期
の勾玉製作資
料

3 国登録有形文化財

**瀬上嶋貴本家住宅主屋、離れ、
文庫蔵、表門、門及び土塀**

金貸業、酒造業などを営んでいた
嶋貴家の主に明治から大正初期
の建造物 ※個人宅

1 安楽寺
市指定天然記念物

安楽寺の大王松

大王松では市内最古の
老樹 推定樹齢1000年

2 愛宕神社
市指定天然記念物

愛宕神社のヒラギ

魔除けとして神社の鬼門
に植樹 推定樹齢850年

信陵地区 MAP G



吾妻地区 MAP H MAP I

1 国指定天然記念物
吾妻山ヤエハクサン
ジャクナゲ自生地



八重の花冠を持つ高山植物貴重種

2 市指定天然記念物
清水観音の大モミ



一般に短命であるため、推定樹齢400〜450年の本樹は稀有

3 市指定天然記念物
上野寺の大ハリギリ



推定樹齢350年、八幡宮の傍らにある巨大神木

4 市指定天然記念物
土船の忍びの松



推定樹齢350年、アカマツの変形した極めて珍しい一型

6 国登録有形文化財
める湯温泉旅館・二階堂
古家棟、中座敷棟、帳場棟



古家棟は明治5年頃の建築と伝えられる東北地方の養蚕農家に似た茅葺き屋根の建築。



1 吾妻山 ヤエハクサン ジャクナゲ自生地

高湯温泉 玉子湯

6 める湯温泉旅館・二階堂

微温湯温泉

MAP I

5 国登録有形文化財
阿部家住宅主屋、ほか8件(あべき邸)

養蚕業などを営んでいた阿部家の江戸末期〜昭和中期に建築された主屋等 ※個人宅



MAP H

阿部家住宅(あべき邸) 5

3 上野寺の大ハリギリ

吾妻PA 吾妻支所

5 福島県 運転免許センター

70 310 126

文庭塚小 文庭小 文庭塚小 天戸川 須川 荒川 白澤川 水保小文 鍛冶屋川 さくら橋

東北自動車道

2 清水観音の大モミ

吾妻中 文 庭塚小

浄楽園 ●

4 土船の忍びの松

蓬萊・立子山・松川地区 MAP J



1 黒沼神社
 国指定重要無形民俗文化財
金沢の羽山ごもり

旧暦の11月16日～18日に行う羽山神を祀り、古式に則り託宣を受け、豊凶を占う神事

県指定重要有形民俗文化財
金沢の羽山ごもり託宣記録
 明治33年以降の羽山ごもりの託宣記録

県指定重要無形民俗文化財
金沢黒沼神社の十二神楽

4月第一土曜・日曜に行う金沢黒沼神社独特の多彩な出雲流神楽

市指定無形民俗文化財
金沢黒沼神社・神明宮の献膳祭

5月3日(神明宮)、4日(黒沼神社)に行う献膳儀礼。料理人は託宣により選出される。

3 国指定史跡
鮎滝渡船場跡

河川の敷石・船繋石に渡船場の面影を残す史跡

4 県指定名勝および天然記念物
阿武隈峡

長年の浸食により出現した特殊な峡谷

5 鮎滝観音堂
 県指定重要文化財
木造菩薩立像

拾一木造、安全年間に阿武隈川に流れた伝承あり
 ※拝観は希望に添えない場合あり

2 西光寺
 県指定重要文化財
木造阿弥陀如来坐像

鎌倉初期造像の阿弥陀作銘のある木造漆箔像 ※撮影禁止

1 県指定天然記念物
穴原第三紀連痕



第三紀中新世の後半に潟湖のような環境で堆積した地層

2 県指定史跡
湯野西原廃寺跡



平安時代の信夫郡の菩提寺と考えられる寺跡

3 教法院
市指定有形文化財
木造三面大黒天坐像



市指定有形文化財
ない
の
造
材
寄
木
造
り
、
江
戸
時
代
の
造
像
で
全
国
で
も
類
例
の
像

4 飯坂八幡神社
市指定有形文化財
飯坂八幡神社社殿
(本殿・拜殿・幣殿)



江戸時代建築、飯坂における早い時期からの鎮守

飯坂地区

MAP K



6 市指定天然記念物
古館の大ケヤキ



推定樹齢350年、東北地方最大のケヤキ

7 香積寺
市指定有形文化財
香積寺の石造供養塔群



下山の寺跡より移設した8基の石碑、この内一つは市内最古の建長5年の碑板

8 旧堀切邸
市指定有形文化財
旧堀切家米蔵(通称十間蔵)(附)棟札、百姓溜



江戸時代から続いていた豪農・豪商の旧家の、県内で現存する最大で最古の土蔵



飯坂(茂庭)地区

MAP L



9 国登録有形文化財
なかむらや旅館本館・新館



本館は江戸末期建築で、明治29年頃に新館を増築 ※見学のみ
の
来
館
不
可

10 白鳥神社
市指定天然記念物
白鳥神社の大杉



推定樹齢500〜550年、白鳥神社の白鳥伝説と共に信仰のよりどころとなってきた古木

3 陽林寺
県指定重要文化財
陽林寺文書(附)陽林寺開祖盛南舜爽大和尚行状1巻

市指定史跡および名勝
陽林寺

松田宗敏・牧野常伸・伊達種宗の3通の中世文書

墓碑などの史跡に富んでいる
蓮植宗開基の寺

信夫地区 MAP M



5 医王寺

県指定重要文化財

県指定重要文化財

鍍金装笠

医王寺の石造供養塔群



鍍金銅板に華麗な打出し模様の笈、室町末期の作で弁慶が奉納したという寺伝もある笈

薬師堂後方にある信夫庄司佐藤一族の墓と称される供養石塔群

市指定有形文化財

市指定天然記念物

木地鞆(附)極書、添状

医王寺のシラカシ



佐藤継信の追善のため、義経が屋嶋寺に奉納したと伝えられる鞍

推定樹齢350年、寛永年間(の)医王寺再興の折の植樹

1 陽泉寺

国指定史跡

国指定重要文化財

市指定有形文化財

2 観音寺

市指定有形文化財

下鳥渡供養石塔

木造釈迦如来坐像

木造薬師如来坐像

上鳥渡の観音寺「輪蔵」



阿弥陀三尊來迎仏を半浮彫にした正嘉二年銘の供養塔

松材寄木造り、背部内面に延文2年の銘を持つ坐像

カツラ材の寄木造り、応永22年の胎内墓誌銘のある薬師如来

明治14年に建築された市内随一の転輪蔵

4

国登録有形文化財

5 城山観音堂

市指定有形文化財

6 成川薬師堂

市指定有形文化財

7 城裏口の石造供養塔

市指定有形文化財

矢吹家住宅主屋、ほか10件

木造聖観音菩薩立像

木造阿弥陀如来坐像

城裏口の石造供養塔



広大な敷地に主屋を中心に多数の建造物群が残り、豪壮な屋敷構えを構成
※個人宅、内部非公開

カツラ材寄木造り、城山観音の本尊で室町時代の造像

江戸時代作の小像
松材寄木造り、鎌倉様式を伝える

鎌倉時代の優品で逆修供養塔としては市内最古(文永8年)の板碑



土湯温泉町 地区 MAP O

1 市指定天然記念物

茂田沼のモリアオガエル生息地



岸の樹木の枝先に白泡の卵塊を産むモリアオガエルの生息地

2 県指定天然記念物

安達太良山ヤエハクサン
シャクナゲ自生地

八重の花冠を持つ高山植物貴重種



吉井田・西地区 MAP N



1 吉倉八幡神社
市指定有形文化財

吉倉八幡神社本殿面彫刻
(南面彫刻、西面彫刻、北面彫刻)

「越後国村上 藤原光信」によって彫られた二十四孝や儒教故事の図

2 市指定天然記念物
叭内の大カヤ

推定樹齢400～450年、大木になるまでの生存は稀である樹木

3 慈徳寺
市指定天然記念物

慈徳寺の種まき桜

推定樹齢250～300年、花が咲き始めると苗代に種をまいていたため、この名で親しまれた樹木

4 福島市民家園

江戸時代中期から明治時代にかけての東北地方を中心とした代表的な古民家・芝居小屋などを移築・復原。庭や畑などと共に当時の環境を再現している。

- 開園時間：9:00～16:30
- 休園日：毎週火曜日
(火曜日が祝祭日の場合その翌平日が休園日)
12月29日～1月3日
- 入園料：無料
- TEL/FAX: 024-593-5249

国指定重要文化財

旧広瀬座

明治20年建築(推定)、旧梁川町に町民有志によって建てられた芝居小屋

県指定重要文化財

旧奈良輪家住宅

18世紀中頃建築、土間に異常な広さを持つ上層農民住居

5 国登録有形文化財

地蔵原堰堤 ほか

荒川および支流における堰堤及び床固工15件。

県指定重要文化財

旧菅野家住宅

18世紀後半建築の普通農民住居、居間への板床普及の時期を示す遺構

県指定重要文化財

旧阿部家住宅

江戸時代中期建築、居間が土座の特色をもつ普通農民住居

市指定有形文化財

旧小野家住宅

明治6～7年建築(推定)、養蚕業を営むための機能をもつ農家住宅

市指定有形文化財

旧寛家宿店

19世紀後半建築、旧米沢街道と旧会津街道の分岐点にあった宿店

市指定有形文化財

旧渡辺家住宅

19世紀初期建築、とおりのまと呼ばれる通路がある上層農民住居

市指定有形文化財

元客自軒 旧東棟及び旧北棟

江戸時代後期建築の割烹旅館、後に河野広中が紅葉館と命名

市指定有形文化財

旧馬場家住宅

文化4～5年建築、馬屋中門造りの上層農民住居

市指定有形民俗文化財

旧佐久間家板倉

19世紀後半建築、穀蔵とも呼ばれ主に粉の貯蔵に使用

市指定有形民俗文化財

旧広瀬座芝居用具

旧広瀬座内で使用された舞台・興行関係資料

飯野地区 MAP P



1 国指定史跡

和台遺跡



縄文時代中期の遺跡、竪穴住居の発見棟数は県内最多の238棟

2 市指定史跡(旧飯野町指定)

岩塚



庚申塔が1箇所で約200塔群をなし、信仰の場としての聖なる雰囲気をもつ場所

3 飯野支所

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

龍禅子揮毫條幅



昭和天皇の天覧を賜った龍禅子が昭和18年に飯野小学校講堂落成記念として揮毫した書

4 市指定有形文化財(旧飯野町指定)

関家文書

安堵状など伊達家に関係する文書3通

8 市指定有形民俗文化財(旧飯野町指定)

河野松右衛門像



旧飯野町の和算の礎を築き、自宅に和算塾を開いた河野松右衛門の肖像画

5 大宮神社

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

高荒芳洲作・天岩屋戸図絵馬

福島県で活躍した高荒芳洲の大作にあたり、地域をあげて製作奉納したことがうかがえる絵馬

6 住吉神社

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

住吉神社の三十六歌仙

平安時代の和歌の名人36人の総称、36の歌全てが揃って残されている書画

7 市指定有形文化財(旧飯野町指定)

源三郎内供養塔

高森城主高荒氏一族に関するものであるという伝承がある供養塔

9 五大院

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

五大院の仏像



本尊を含め36軀あり、作者・制作年代は不明 ※毎月28日の御縁日のみ公開(他の日は拝観不可)

10 妙泉寺

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

木造如来形坐像



南北朝時代末から室町時代初期頃の製作 写実性をとどめながらもむととなしい造形

11 小手神社

市指定有形文化財(旧飯野町指定)

小手神森の風神・雷神



一部寄木造りの像で、像高は風神が145cm 雷神が147cm

12 市指定名勝(旧飯野町指定)

一貫森



千貫森と並び旧飯野町のシンボル

16 市指定史跡(旧飯野町指定)

荻松田城跡

天正期に小浜城主大内定綱の傘下にあった青木修理が居城した城跡

13 市指定有形文化財(旧飯野町指定)

明治竹ノ花の五輪塔



高森城主高荒氏一族の供養塔と伝えられ、室町期の形状を残す五輪塔

14 市指定有形文化財(旧飯野町指定)

鍛冶合内の宝篋印塔



宝篋印陀羅尼經を納める塔で高さ34.5cmの均整のとれたもの

15 市指定有形文化財(旧飯野町指定)

清水山神社



俗に天王様と呼ばれ、社殿の外壁には47個もの彫刻あり

20 県指定史跡

飯野白山住居跡



縄文時代中期の炉跡を「複式炉」と命名するきっかけとなった住居跡で学史的価値も高い。

17 市指定有形民俗文化財(旧飯野町指定)

橋本トメ像



旧飯野町の養蚕農家に稚蚕飼育の技術を指導するなど養蚕業を支えた橋本トメの肖像画

18 市指定有形民俗文化財(旧飯野町指定)

飯野町内 和算算額 4面



水雲神社の算額

明治14年～23年に奉納された和算額(所在:大宮神社、水雲神社、赤岩稻荷神社、鍛冶屋地蔵堂(通称:棚屋敷地蔵堂))

19 市指定名勝(旧飯野町指定)

千貫森



標高462m、円錐形の山で、通称峠山とよばれる旧飯野町のシンボル

地域を定めずに指定された天然記念物

国指定特別天然記念物

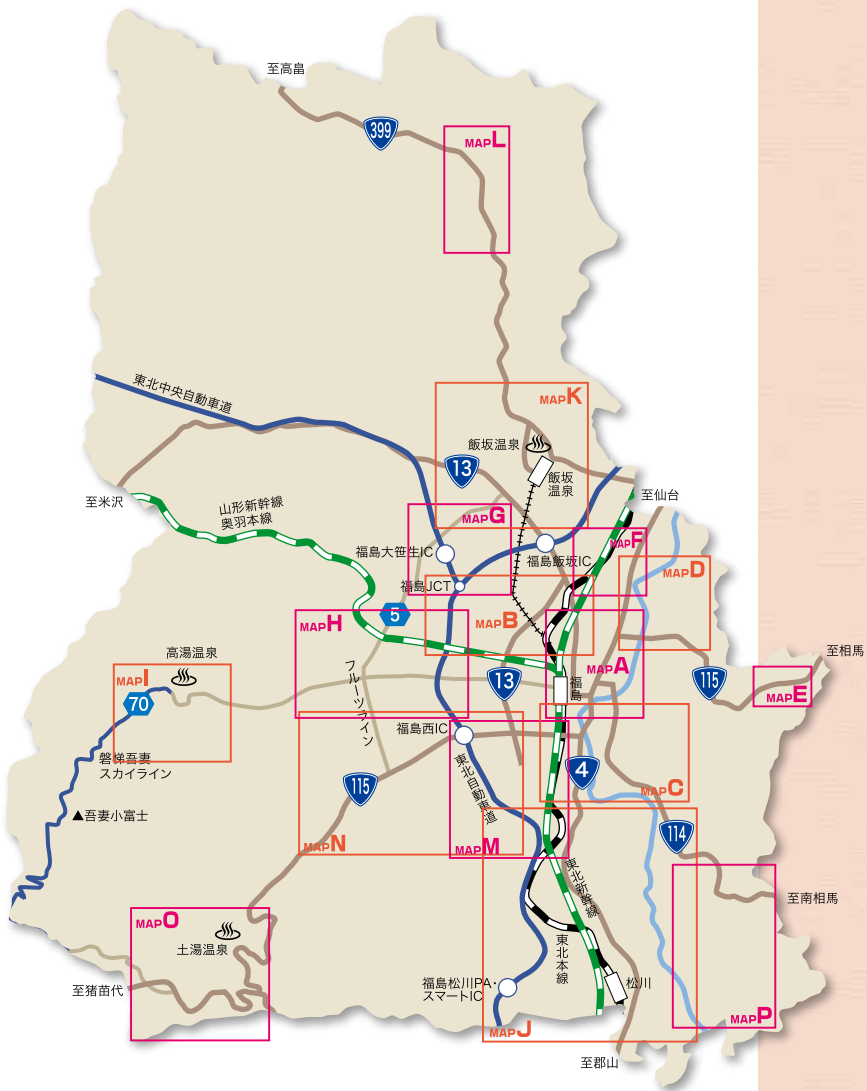
カモシカ

日本特産の哺乳類で、主に吾妻山系に生息

国指定天然記念物

ヤマナ

高地に生息する齧歯目小獣希少種



文化財見学にあたっての注意点

- 文化財の所在場所には一部個人宅等が含まれており、また、寺院では法事等で拝観ができない日もありますので、**見学の際はあらかじめ所有者等に了解を得てください。**※所有者等の都合によっては見学できないことがあります。
- 所有者・管理者・地元の方々の方々の迷惑にならないよう、十分に注意して見学されるようお願いします。



福島市教育委員会 文化課
 〒960-8601 福島市五老内町3番1号
 TEL 024-525-3785
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>

